



青森市消費者協会だより

活動報告

令和3年度

第2号

【9月1日発行】

◆◆◆学童保育所 夏休み出前講座◆◆◆

昨年は新型コロナウイルス感染症拡大のため、実施できなかった夏休み学童出前講座ですが、今年度はコロナ対策をした上で2年ぶりの開催となりました。

消費者協会役員と消費生活相談員で、8カ所の学童保育所に出かけました。

☆テーマ 「地球にやさしい生活、エコカル消費」

☆内 容 ・紙芝居「ないしょのおつかい」

・環境ロゴマークの説明・地球環境問題についてのお話

・ゴミの分別をしてみよう！ ・〇×クイズ

紙芝居を通してリサイクルの仕方を伝え、色々な環境ロゴマークを見て何のマークなのか考えたり、身近にないか探したりしました。

子どもたちに実際にゴミの分別を体験してもらいました。

最後に復習の〇×クイズをし、盛り上がりました。

学童から
届いた感想

- 紙芝居やゲームを入れて楽しくエコの話をしてくださり良かったです。
- ゴミの分別の大切さを肌で実感できてよかった。
- 自分たちにできることは何かということを考えるいい機会になった。
- 食品や生活用品についているマークに興味を持てたようで、工作用の空き容器を出してマークを確かめたりする子もいました。



♪ふたをとって

なかみを洗おう♪

『となりのトトロ』の替え歌です！

みんなでおさらいをしましょう！

◆◆◆夏休み☆こども環境教室◆◆◆

(廃油固形石けんづくり教室)

8月19日(木) 国見の森公園で夏休みこども環境教室として、廃油固形石けんづくりを行いました。長雨が続き、心配しましたが無事開催することができました。参加者は子ども14名、大人7名でした。田中きん子さんを講師に迎え、消費者協会役員を中心に石けんづくりを進めました。みんな親子で楽しく取り組めていました。

作業終了後、田中さんより、廃油を利用した石けんの魅力について話をいただきました。子どもたちも熱心に話を聞いていました。

環境にやさしく、汚れ落ちの良い廃油石けんの良さをたくさんの人に知っていただきたいですね。



今後の消費者協会活動予定について



月	日	活 動 内 容	場 所
9	1～30	健康と食のロビー展 (消費者協会役員作成の資料の展示)	穴栗防災センター(1Fロビー)
	16～	消費生活と環境を考えるパネル展 (10/8まで)	西播磨文化会館 (たつの市新宮町宮内458-7)
	26	消費者協会10周年記念事業 (別紙チラシ参照)	穴栗防災センター (5Fホール)
		・記念式典	
		・消費者協会10周年のあゆみ	
		・加渡いづみ氏講演会	
		・食品ロスダイアリーについての説明、参加の呼びかけ	
		・ボカシ、廃油石けんの販売 など	
10	18～22	フードドライブ(詳細検討中)	
	21	消費者教育映画会 「いただきます～ここは発酵の楽園」	穴栗防災センター(5Fホール)
11	4	親子で取り組むEMボカシづくりと ダンボールコンポスト教室	国見の森公園
	19	消費者教育映画「いただきます」上映 及び発酵食の試食会	学遊館

食品ロスダイアリー市民モニター参加者募集！



まだ食べられるのに捨てられてしまう「食品ロス」。食品ロスは、食品メーカーやスーパーマーケットなどで発生していると思いがちですが、食品ロス量の半分は家庭から発生しています。食品を買い、料理を作り、食べる私たちこそが当事者です。家庭の中で、食品ロスがなぜ、どのくらい発生しているかの実態を知り、今後の削減対策や節約にも活かすため、調査にご協力いただく市民モニターを募集します。

食品ロスダイアリーって？

「食べ残し」など家庭での食品廃棄の状況などを日記形式で記録していくものです。

モニターになると
何をすればいいの？

期間中に「手つかず食品」や「食べ残し」などの量や廃棄した理由などを「食品ロスダイアリー」に記入後、提出していただきます。

(記入期間：10/18～11/14 4週間)

モニター参加者には記念品進呈！ ぜひ、みなさんご参加ください！

※ 詳しくは広報9月号に掲載していますのでご覧ください。